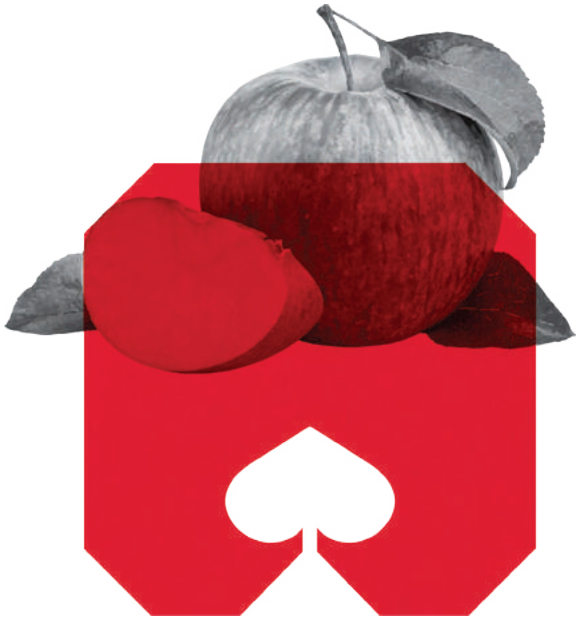
進むべき道

2020年 コーポレート
サステナビリティレポート

Kwik Lok®

目次



クイック・ロックについて **3**
ミッション/価値観 4
共同オーナーより 6
最高経営責任者より 7
企業の社会的責任戦略 8
2025年に向けてのコミットメント 9
ハイライト 10

機会 **12**
従業員のエンゲージメント 12
教育 12
経済的成功 13
公正・多様性・インクルージョン 13
測定基準 14

安心 **17**
健康改善 17
ウェルビーイングとは 17
職場の安全 17

保護 **19**
人々を守る 19
場所を守る 19
地球を守る 20

イノベーション **22**
クイック・ロック クロージャーと
パッケージのイノベーション 22
再利用とリサイクルの推進 22

慈善活動 **23**

所在地 **26**

クイック・ロックについて

ごく小さな商品が大きなインパクトを与える

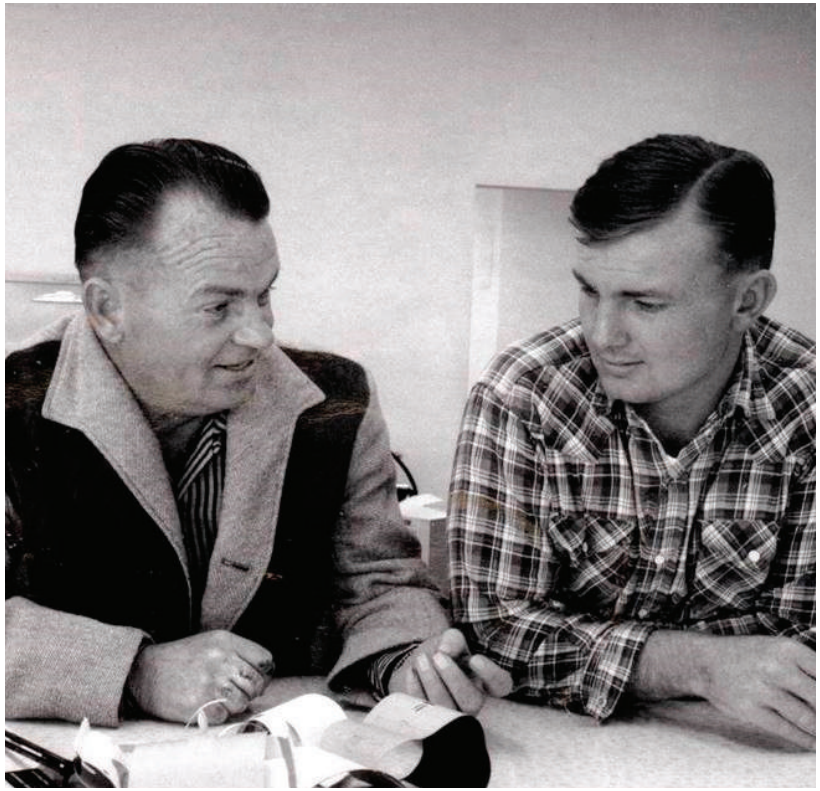
当社のルーツをご紹介いたします。

すべては、1954年にフロイド・パクストン（Floyd Paxton）がリンゴ生産者たちに釘打機を供給していたワシントン州ヤキマで始まりました。数年後、リンゴの流通が木箱からプラスチック袋に移行したときにフロイドは生産者の方々から相談を受けました。そして、バッグ・クロージャーが誕生しました。フロイドはこれをクイック・ロックと名付けワシントン州でリンゴを安全かつ新鮮に保つ方法として多くの生産者に使われるようになりました。

フロイドの息子、ジェリーによって、このクイック・ロックが世界に広められました。彼のリーダーシップのもとで、クイック・ロックはバッグ・クロージャーシステムの技術を洗練させ、6つの工場を建て、毎年何十億個ものバッグ・クロージャーを生産し、様々な食品の鮮度と安全性を可能な限り維持するようになりました。バッグ・クロージャーは、パン、麺・パスタ、リンゴ、フラットブレッド、スパイスなどあらゆる種類の食品に使用されています。

2018年、ジェリーの娘にあたるパクストン家3代目の三姉妹が持続可能性と企業の責任に対して優先的に取り組むことを決めました。クイック・ロックは常に家族を大切にする企業であり、従業員と共同オーナーとの間には多くの愛と尊重が存在します。ステファニー、キンバリー、メリッサがその献身さと忠誠心を受け継ぎ、地域社会、国際社会、環境保全へ取り組みを広げました。

クイック・ロック2020年コーポレートサステナビリティレポート「進むべき道」の詳細をぜひご一読ください。



当社のミッションとビジョン

当社のミッションやビジョンは「食べ物を新鮮に保つ」にとどまりません。

ビジョン
当社の従業員、お客様、コミュニティの生活を向上させる確実なイノベーション、持続可能なパッケージ、新しい製品のソリューションに向けた道を導くこと。

ミッション
お客様の成功や地球の健全さを促進するイノベーションを生み出すインクルーシブな文化を育むこと。

一目でわかるクイック・ロック

6ヶ国
世界中の工場

8
拠点

300
以上の従業員

製品販売
約100
ヶ国

3
世代
目

家族
経営

共同オーナーより

当社にとって大切なのは家族です。

これは、私たちの祖父フロイド・パクストンが66年前に当社を創業して以来、ずっと変わらない思いです。創業以来、家族はクイック・ロックで行うすべての中心です。この家族の気持ちは、私達3代目共同オーナーから従業員、パートナー、お客様、そして世界のコミュニティへと広がっています。

今年はさらに広がっています。

世界規模でパンデミックが起こり、いまだかつてない経済の不透明感、根強く残る人種間の不公平、気候変動は私たちの家族、コミュニティ、世界に破壊的な影響を及ぼしています。家族に対する思い、尊重の気持ち、大切にする気持ちがかつてないほど重要になっています。自社を大切にする気持ちは、私たちが共有するコミュニティや地球環境を大切にしたいという気持ちに広げなければなりません。私たちは従業員やコミュニティ、地球環境を守るためにできること全てに取り組んでいます。

2年前、私たちは「新たなスタート」を切ることを誓い、その新しい目標は従業員、コミュニティ、地球環境に対して正しいことを行うという受継がれてきた理念に基づいて構築されていました。そして今、世界規模の流行病、気候変動の危機など過渡期にあるなかで、当社は「進むべき道」に焦点を当て、以下4つの分野に対するコミットメントを新たにします。

機会の創出： 従業員のエンゲージメントから教育までの機会の創出

ウェルビーイングの向上： 心身の健康、安全性の向上

リソースの保護： 人々、場所、地球を守る

イノベーションの促進： 新しい製品や製造イノベーションを起こす

世界の移り変わりとともに、私たちは引き続き協働し、当社の家族的なバリューが私たちを導いてくれます。それが当社の在り方であり、当社が築いてきた歴史でもあります。

新型コロナウィルス感染症の世界的大流行の現実に直面し、当社は早急に対応し、今後の準備に取り掛かりました。私たちは、前線で働く方々のために実際に集まって協力した従業員の皆さんを誇りに思います。彼らは時間と物質を寄付し、コミュニティに役立つことは何でも提供してくれたのです。

この様な姿勢が、ただ単に少しでも物事を良くするために利他的に団結するクイック・ロックの一員であることを特徴づける、66年間にわたる精神です。私たちは「多くのものを与えられた者には、多くのことが期待される」ということを理解しており、事業者／オーナーとしてこれが私たちが最低限行わなければならないことだと理解しております。

この先に試練が待ち受けていることは明らかであり、それらに対処するためは、意識して責任ある行動を取る必要があります。

気候変動は現実のものであり、科学によって証明されています。この業界の二酸化炭素排出量をさらに削減するために、新たな製品や技術をもって努力していきます。

クイック・ロックには帰属意識の社風があることを誇りに思うと共に、特に経営幹部やマネジメント層には多様性が欠けていることも承知しております。離職率の低い小企業が多様性を高めるには時間がかかりますが、最優先事項として取り組んでいきます。

職場での公正とインクルージョンも継続して取り組み中です。当社は賃金の平等を確保することですでに取り組んでいます。現在、雇用慣行を検討し、あらゆるレベルでどのように多様性とインクルージョンを高めるか指針を確立し、世界中の工場、事業所における公平性に取り組んでいます。

この1年を振り返り、当社の進捗を誇りに思うと共に、今後に向けた機会について、明るい見通しを持っています。私たちの祖父や父の仕事を継続することは誇りであり、世界の最高の人々と一緒に仕事ができますことを光栄に思います。私たちが誇る「進むべき道」を一丸となり継続してまいります。

メリッサ・シュタイナー、キンバリー・パクストン・ハーグナー、ステファニー・ジャクソン

最高経営責任者より

ビジョンから始め、そのビジョンを実現すること以上にやりがいを感じることはないと私は信じています。

私がクイック・ロックの一員であることを愛する理由のひとつとして、共同オーナー（創業者家族）と共に働き、業界をより良くすることやより良い世界を目指し当社のビジョンを構築し、そしてボールを受取り、ビジョンに向かってしっかり取り組めることが挙げられます。
私はそれらの計画を実行に移す者に選ばれたことを光栄に思っています。

以下、当社が手掛けてきたいくつかのことをご紹介します。

お客様は製品の鮮度維持だけではなく、安全性を維持する必要があるため、当社に求めてきてくださいます。これに対し、当社のチームは、パンの袋が勝手に開封された場合にそのことを確認できる、開封明示のシール機を開発しました。コンベヤの長さ10インチ（25センチ）のみを使用した最適なソリューションは大きな成功を収め、消費者はベーカリー製品の安全性が分かるようになりました。

多くのお客様は、製品パッケージが各国・各地域のリサイクルの取り組みを確実に満たすように努力されています。当社はお客様がそれぞれの規制を満たし、さらにはそれを超えるような革新的なソリューションを作り、地球環境を守るための要件の変化に合わせて改善し続けてまいります。

当社が、トウモロコシやジャガイモのような再利用可能な植物系炭水化物で作られたバッグ・クロージャー、Eco-Lok™をご紹介したのはわずか1年前です。Eco-Lok™は従来のクロージャーと比較して、生産過程で発生する温室効果ガスの排出量が少なく、全体的に使用されている石油由来のプラスチックの量を減らすことができます。それだけではありません！ 当社のエンジニアたちは製品の鮮度と安全を維持しながら、環境を守るソリューションを見つけるために世界中の科学者、エンジニア、専門家たちと協力しています。

今年は例年と違う年となりますが、私個人としては、クイック・ロック ファミリーによる新型コロナウィルス感染症の世界的大流行への対応を誇りに思います。地域の病院にマスク製作用の材料を寄贈したり、精神保健関連の従事者に対して感謝の昼食を提供するなど、従業員やコミュニティが安全であるためにあらゆることを行いました。

更に、私は公正・多様性・インクルージョンについて学んできました。私は専門家ではありませんが、現在の状況を改善する意図で従業員の声に耳を傾け、学習したいと考えております。クイック・ロックの新メンバーを募集、雇用、維持する際に使用されるプロセスにおいて、既に前向きな変化が見られます。

私たちが過去数年でどのように目標を行動に移してきたかをぜひご覧ください。クイック・ロックは数年前に「新たなスタート」を切りました。そして私はその推進力を高め「進むべき道」に沿って邁進していきます。グローバルなクイック・ロックは強固ではつらつとしています。最近の社会問題は改善の必要性を浮き彫りにしています。私たちのバリューに基づき毎日実践することで改善につなげ、またそのように取り組み続けていきたいと思います。

最高経営責任者 Don Carrell（ドン・カーレル）

企業の社会的責任戦略

当社の進むべき道

機会
教育と経済的成功によって新たな機会を創出する

ウェルビーイング
あらゆる人々の身体的健康、心の健康および安全性を向上させる

安全
人々、場所、地球を守る

イノベーション
食の安全、アクセス、製造におけるイノベーションを促進する

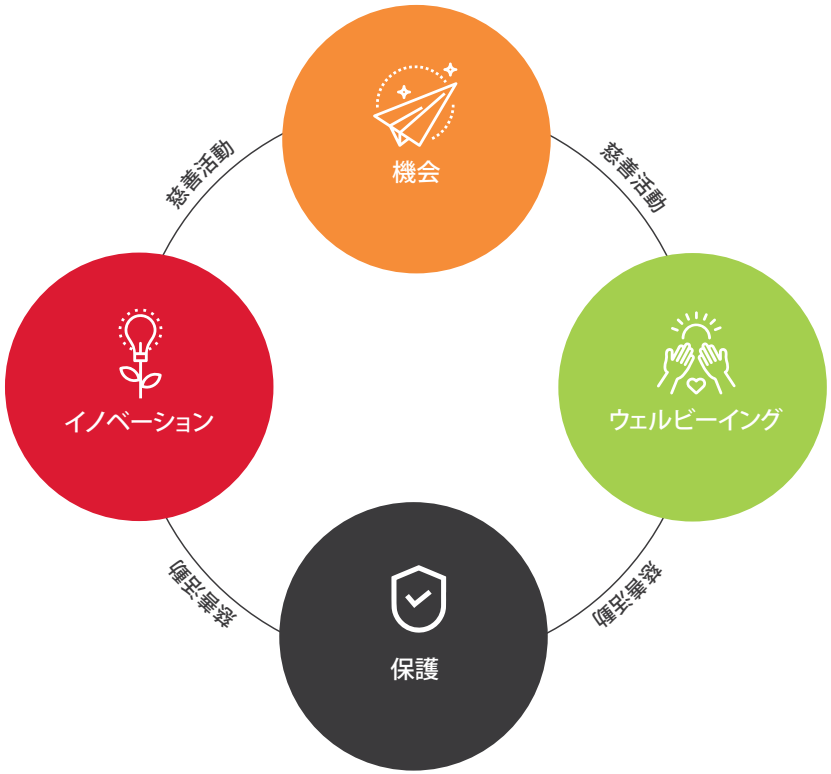
進むべき道への世界的な連携

私たちはコラボレーションの力を信じています。私たちは一つのコミュニティとして、また、今までの取り組みに対する責任を持って今後も進んでいきます。そのため、私たちは当社の4つの戦略（これまでの取組みを含む）と国連の持続可能な開発目標6項目とを整理しました。

私たちはこれら目標を達成するために、世界中のコミュニティにおける他の組織と引き続き提携してまいります。

国連の持続可能な開発目標

2025年に向けてのコミットメント



機会

- 全工場において従業員の育成と顧客体験の向上のために、6ヶ月ごとに従業員満足度調査を実施する。
- Kwik Lok Universityを通じて、EDI(Equity・Diversity・Inclusion／公正・多様性・インクルージョン）に関して、ハード面とソフト面の両方のスキルに関するオンライントレーニングを提供する。

ウェルビーイング

- 当社の事業にふさわしい企業から材料を調達しているかを確認するために、サプライヤーの監査をまとめる。
- 2021年4月までに、当社のサプライチェーンには人身売買がないことを明確にする。人身売買を認識し対処するために、リーダーシップの能力を構築する。
- 来年、当社上位30のサプライヤーにはEDIへの適切な取り組みが実施されていることを確認するために、雇用慣行を見直す。当社の上位サプライヤーが公正・多様性・インクルージョンの価値観を持っているかを確認する。

保護

- 2025年までに廃棄物ゼロ、二酸化炭素排出量20%削減を達成する。
- 今後18ヶ月に削減するベースラインを作成するため、スコープ１、２、３排出量を含む世界中の全工場・事業所における二酸化炭素排出量のロードマップを描く。
- 世界中の全施設における水の使用量を削減し、水棲生物の生息環境に及ぼす悪影響を最小化する。

イノベーション

- 特定のお客様のサステナビリティ に対するニーズを満たし、事業や製造の改善を取り入れ、廃棄物を最小化し効率性を最大化し、地球に及ぼす影響を減らすために新製品の開発を続ける。

慈善活動

- 当社の価値観に一致する世界中の組織を支援し続け、国連の持続可能な開発目標分野の補助金、現物寄付、ボランティア活動で引続き大きな成果を上げる。

ハイライト

クイック・ロックの世界のの平均初任給は米国各州の最低賃金より

11%

高い

包括的な
給料支払い
監査を
完了させ
男女間の賃金差は無いことを確認

新型コロナウィルス感染症の世界的大流行中、米国従業員の健康保険料を **100%** 補償

2018年、2019年、2020年
年差別に関する苦情なし（世界規模で）

以下のことを実行することで、環境を守り収益を向上させる持続可能な製品のイノベーションを **3** つ開始

- 地球にやさしい素材の使用
- 二酸化炭素排出量の削減
- 廃棄物の制限
- 包装材の削減
- インクと溶剤の必要性排除

100% の工場がFSSC 22000標準規格の認証を受けた食品安全マネジメントシステムを実施

100%の工場 がFSSC22000標準規格の認証を受けた食品安全マネジメントシステム（GFSI）を導入

国連の持続可能な開発目標を支援する **17** **団体以上に助成金を提供**

地域団体へのボランティア参加
1,474
時間

1,000

枚分のフェイスシールドとマスク作成の材料をVIRGINIA MASON HOSPITALに寄贈

機会

教育と経済的成功によって新たな機会を創出する

グローバルな人材の育成は家庭から始まります。クイック・ロックは成功を収めている国際企業だけが提供できる安全な育成環境、成長するためのツール、支援を従業員に提供することに100%尽力しております。

すべては耳を傾けることから：従業員のエンゲージメント

従業員調査は現状がどのような状態かを判断し、改善が必要な領域を特定し、従業員、管理職、および取締役会とその調査結果を共有するのに役立ちます。クイック・ロックは次の方法により、継続的に従業員から新しいアイディアを求めています。

- アイディアを共有するためのイノベーション用電子メールアドレスを作成
- エンジニア・イノベーション担当VPが新しいアイディアを募り創出するために、従業員とのイノベーション ワークショップを開催

学ぶことで継続：教育

2019年従業員満足度調査の結果を基に、私たちはKwik Lok Universityを作りました。これはLinkedIn Learningを使ったパイロットプログラムで、従業員がプライベートと仕事の両方で能力や知識を高めることができるように成長発展の機会を提供しています。

- このパイロットプログラムは米国内の施設・部署・従業員レベルの従業員50名が対象で、スキルアップやチーム構築、ソフトスキルに特化しています。
- 新たな取り組みにはEDIトレーニング、パンデミック（コロナ禍）の中での精神的健康やストレスの管理が含まれます。
- 管理職やリーダーシップスキルに関する外部トレーニングへの奨学金を用意しています。

毎月のオープン・ドア・アワーの設定

従業員が**最高経営責任者 Don Carrell（ドン・カーレル）**と**つながりや関わり**を持ち、**アイディアや懸念を共有**できる場です。新型コロナウィルス感染拡大の間は、**ビデオ会議やソーシャルディスタンスを取って屋外のミーティング**で実施しています。

調査 回答率 80%以上 **過去2年の米国工場のデータ**

公正・多様性・インクルージョン

全員の成功につながる

公正・多様性・インクルージョン（EDI）

私たちは年齢、肌の色、障害、民族性、家柄、性同一性、言語、国籍、身体的及び精神的能力、政治的所属、人種、宗教、性的志向、社会経済的地位、退役軍人ステータスの違いを受け入れ、推奨します。つまり、クイック・ロックは誰にでも開かれています。

多様性ポリシー

クイック・ロックは今年、初めて多様性ポリシーを導入しました。採用、報酬、社会的プログラム、専門的能力の開発に関する慣習やポリシーを含む（ただし、これらに限定されない）プログラムに適用されます。私たちは性別や多様性の公正を奨励し実施することを前提とする職場環境の継続的な開発に取り組んでおります。

- すべての従業員間でコミュニケーションや協力するときに敬意を表す。
- 共同作業や参加型の業務において、所属するグループや視点に関わらずその表現を認める。
- 多様性をより深く理解し、尊重を奨励するためにコミュニティに貢献する。

EDIトレーニング

指導者は全員公正・多様性・インクルージョンのトレーニングを毎年受けます。

賃金の平等

クイック・ロックでは世界中の拠点を対象とした監査を行った結果、賃金の平等に関するシステム上の格差は無いことを確認しました。

EDI取締役会

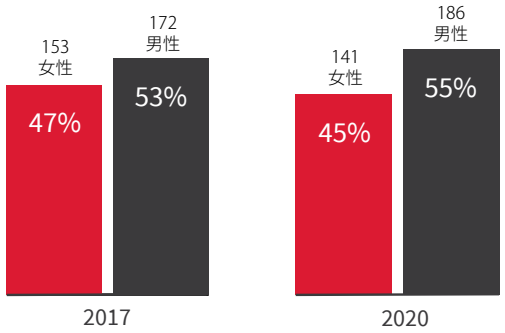
公正・多様性・インクルージョン委員会を設立し、取締役会レベルでEDIに関して議論します。委員会は取締役会、最高経営責任者、最高執行責任者から成り立ちます。

測定基準

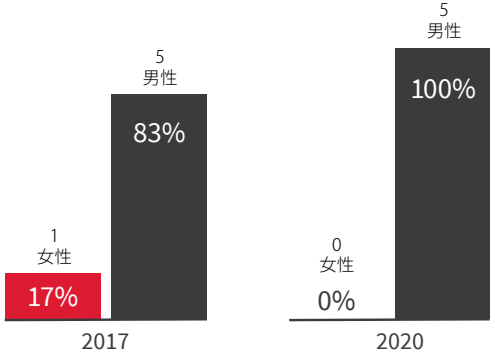
クイック・ロックでは管理者レベルや取締役会
における多様性（Gender Diversity）が進んでおり、
社内全体でも進めていくことに尽力しております。

当社における性別の割合

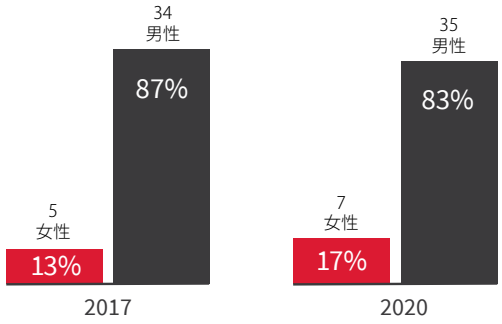
従業員



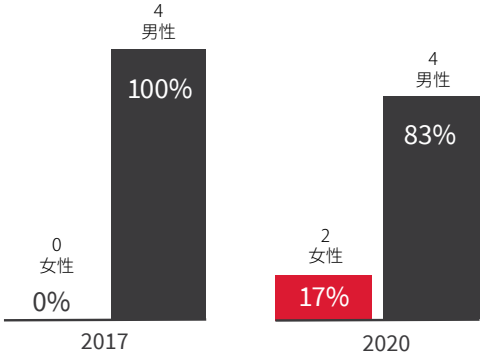
リーダーシップ



管理者

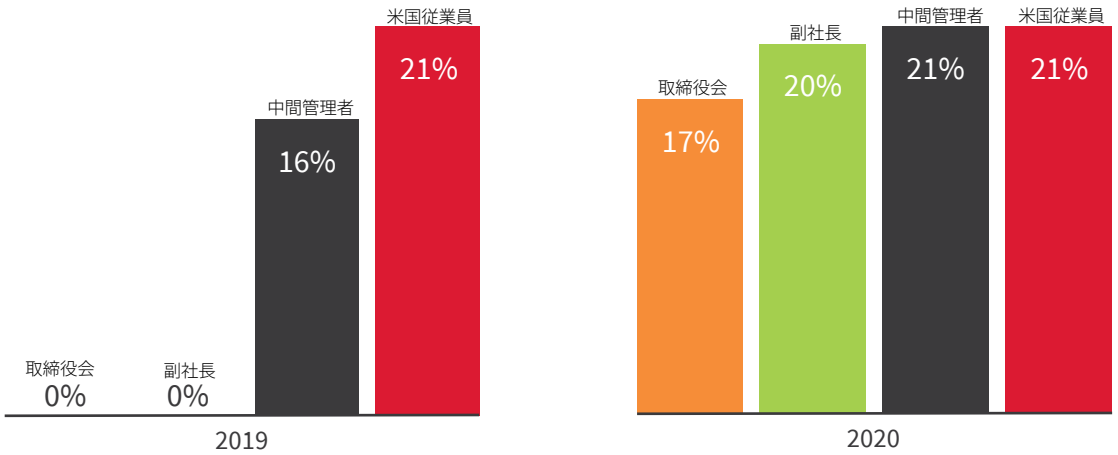


取締役会



測定基準

少数グループ



データはデータの可用性と一貫性に基づいて、米国の従業員のためのみに提示されています。今後のレポートでグローバルな視点をお届けすることが目標です。

成果

33% **増加** 取締役会の独立女性取締役。

17% **増加** 取締役会の文化的多様性。

2.89% **増加** 2020年におけるグローバル従業員の多様性。

30% **多様性の向上** カナダ国内。

5.3% **中間管理職の多様性向上** 米国国内。

私たちのコミットメント

クイック・ロックでは経営陣や指導的な立場における女性やマイノリティーの登用を世界中の全拠点で増やしていきます。皆さんにご覧いただくために、このデータを透過的に発行し、進捗状況を測定するためのフレームワークをご提供します。これは新しい取り組みですが、測定可能な変化をお約束します。当社は他の事業者がこの誓約を交わし、事業全体で変化を先導する際の重要な要素としてそれぞれのデータを発行するよう求めます。

Lok Corp

ウェルビーイング

あらゆる人々の身体的健康、心の健康および安全性の向上

私たちは当初から事業だけでなく、家族を作ることに努めてきました。

健康改善

クイック・ロックの米国工場平均
87.5%
従業員あたりの健康保険料負担割合

当社負担割合
100%
新型コロナウィルス感染症流行中の米国健康保険料

安心ウェルビーイング

約
1/3
米国従業員
会社のウェルビーイングプログラムに参加する。

職場の安全

従業員の安全は当社にとって最も重要。

6ヶ所の工場
&300
名の労働者

2019年
8ヶ所の職場での負傷 ＝
80.4 労働損失日数

セクシャルハラスメント

安全で尊重し合う職場環境が極めて重要。

100% 毎年セクシャルハラスメントやポリシーに関するトレーニングを受けたスタッフの割合。

100% 2020年末までにセクシャル/アンチハラスメントのポリシーに関するトレーニングを受けた管理者の割合。

サプライチェーンへの期待

クイック・ロックは、当社のサプライチェーンには人身売買がなく、サプライヤーは当社のEDI 価値観に合っているかを分析中です。

100% 当社の施設はSedexメンバーです。

保護

人々・場所・地球

プラスチックがどのように守るか

新鮮な食品を安全に、かつ出来るだけ長く、可能な限り新鮮な状態を保つ方法を提供することが当社の任務です。これまで、プラスチックはそのための優れた手段であり、食品の廃棄を最小限に抑えると共に食品の安全性（特に取り巻く環境が厳しい場合）を維持するツールとなりました。しかし私たちは、社会的責任を担う企業として、プラスチックが完全なソリューションではないことも理解しています。これが私たちがイノベーションに取り組み続ける理由です。クイック・ロックは新たな技術、新製品、新たなパートナーシップを通して、プラスチックが環境に与える影響を減らすために、あらゆることを行っており、改善の方向に導いています。

人々を守る

食品の安全と認証

- 全工場が食品安全マネジメントシステムを実施しており、FSSC 22000標準規格の認証を受けています。
- FSSC 22000 食品安全マネジメントシステムは世界食品安全イニシアチブ（GFSI）ベンチマーク要求事項を満たし、世界最高標準を満たしています。

場所を守る

水の管理と節水

クイック・ロックは6ヵ所の工場のうち、4ヵ所の工場で重要な生息環境の分析を完了しています。

- ヤキマ施設の近くに生息する絶滅危惧種（Bull trout／岩魚）について、どのようにして守るかを判断するために地元の自然保護活動家たちと協力し、地域の保全活動を進めています。

廃棄物管理

- ヤキマ施設では2019年初の総括的な廃棄物監査を行い、廃棄物を大幅に削減し、転用させる方法を特定しました。
- 全工場から集めた色の汚染がないプラスチック製端材を100%再生材として使用しています（色で汚染された端材はリサイクル業者に販売）。
- 日本工場では163,316ポンド（約74,079キロ）の廃材を転用しました（自動車50台分と同じ量を転用）。

保護

人々・場所・地球

- クイック・ロックはリサイクルが難しいプラスチックを集めてリサイクルフローに取り込むために、次のプログラムのほか、世界中で消費者教育プログラムを始めました。
  - **Hefty® EnergyBag® パイロットプログラム**。現行のリサイクルの取り組みを補足するために設計されたカナダ オンタリオ州ロンドン市のEnergyBagプログラムは、クイック・ロックのバッグ・クロージャーを特定の場所で回収して再利用する方法を確立しています。プラスチックの埋め立て地への流れを変え、化石燃料への依存を減らし、再生利用施設の効率を高め、他の再生利用材料の品質を向上させることに役立っています。
  - **TerraCycle® プログラム**。オーストラリアでは、TerraCycle社と提携し、バッグ・クロージャーの無料リサイクルプログラムを作成しています。このプログラムのおかげで、何千個ものバッグ・クロージャーが埋立地の廃棄物にならずに、新たな有用な製品としてセカンドライフが与えられます。また、バッグ・クロージャーが1キロ集められるごとに1ドルがKeep Australia Beautifulに寄付されいます。

地球を守る

気候変動との闘い

製品開発や、ヤキマとインディアナの施設改修により、2018年のエネルギー使用と比較して、12%のエネルギー節約を実現など、全施設で大小のさまざまな変革がありました。

- エンジニアのイノベーションを通じて、特定機器で50%の消費電力の削減につながりました。
- 環境関連の全法律および規制の100%遵守。
  全拠点において罰金や処罰の対象になったことがありません。

100%

工場所在地には**LED電球や電源切断手順**があり、**省エネデバイス**を設置。

イノベーション

食品安全・アクセス・製造における イノベーションを促進

イノベーションに終わりはありません。

イノベーションの実現には、新しい技術を探し、既存のオペレーションを最大限に生かし、地球を尊重する方法を見つけ、魂を打ち込んだときに何が実現できるかを世界に示すために継続的な努力が必要です。

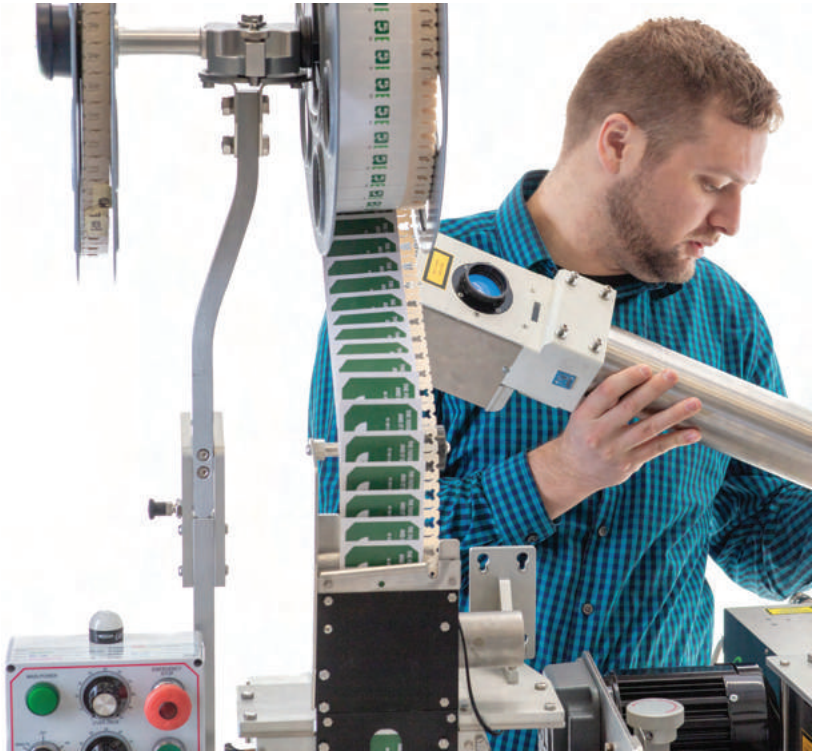
クイック・ロック クロージャーとパッケージのイノベーション

当社は「新たなスタート」プログラムを開始してから、お客様のために新たにサステナブルな製品ラインを開発することに取り組んできました。この1年で、3つの新製品を展開しました。

Eco-Lok は再利用可能な植物由来の樹脂で作られており、製造時の石油由来の素材の使用量は最大20%少なくなります。お客様にご利用頂くことで、二酸化炭素排出量は最高20%まで削減します。その他次のようなメリットがあります。

- 年間1億個のバッグ・クロージャーを使用するベーカリーがEco-Lokに切替えると、メキシコからカナダへ6回飛行出来るほどのガソリンを節約できます。
- Eco-Lokは従来のバッグ・クロージャーと完全に交換可能で、クイック・ロックの既存の結束機と互換性があります。
- トウモロコシやジャガイモの副産物を使用することで、通常は廃棄処分となるものが活用されます。

Tamper-Evident Laser-Stitch Closing System（レーザー式改ざん防止シール機）はより多くのお客様が改ざん防止のオプションがある安全なバッグ・クロージャーのシステムを探していらっしゃることから生まれました。クイック・ロックの



1年で909A
レーザー式改ざん防止シール機は **500,000,000 袋の パンの安全**性を保障し人々を助ける

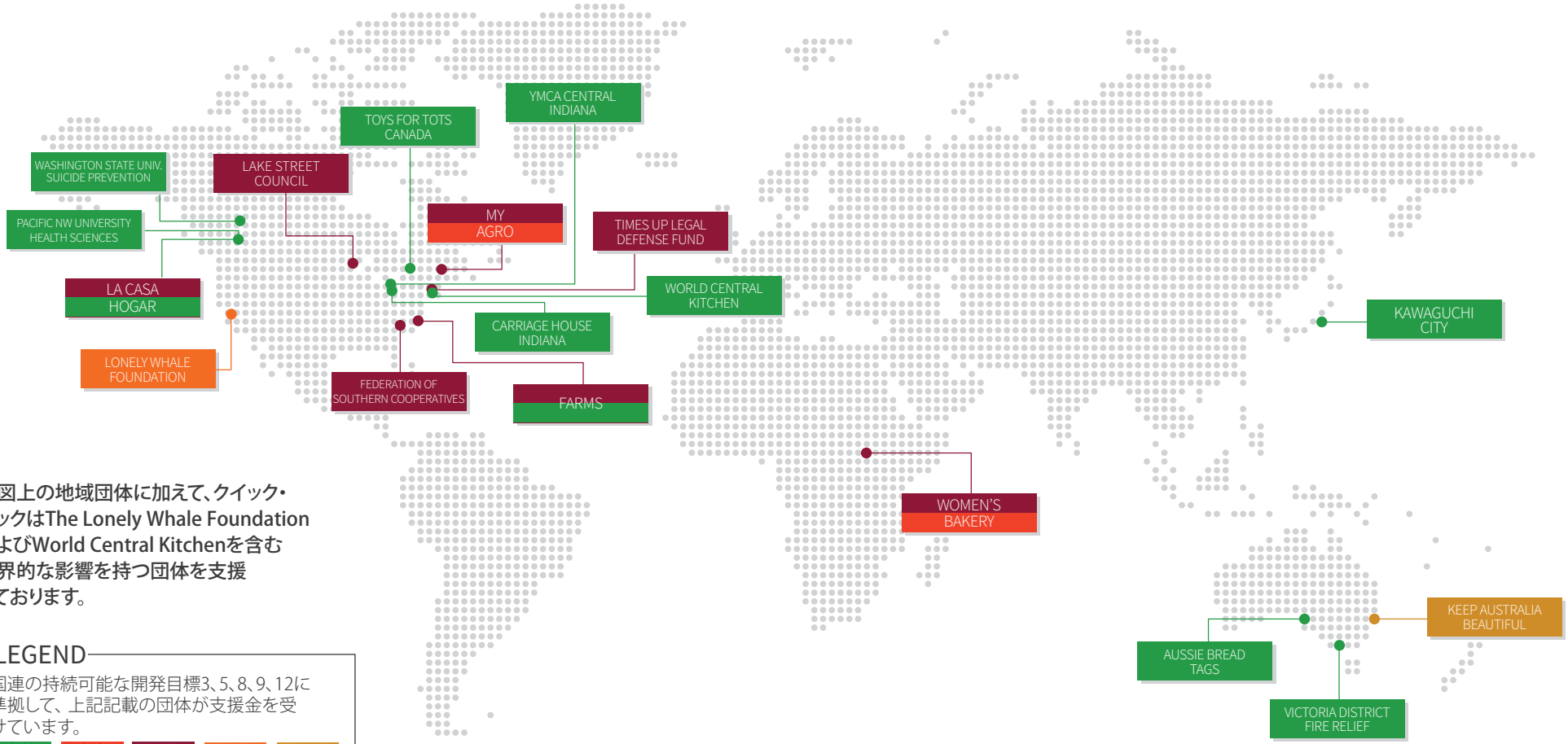
将来のラインは909A改ざん防止レーザーシール機とともに910自動結束機や912プリンターが中心となります。改ざん防止技術は容易に継続利用可能な均一の「レーザーステッチ」を提供し、袋を開けたかどうかが分かります。新しい909Aの技術は南アフリカで初めて導入されました。

Kwik Link/Kwik LineはAtelier De Recherches et de Conceptions（ARC）とのパートナーシップにより生まれた製品です。野菜や果物を自動および半自動機械で束ねると同時にラベルクロージャーも商品に付けることが出来ます。

包装材を削減しただけでなく、売り上げも10%伸ばし、このソリューションを使って新しい市場を開いたお客様がヨーロッパにいます。このお客様はBouyer SCEA-Oceaneです。

慈善活動

非営利団体への直接的な支援と従業員主導の慈善活動の両方を通じて、クイック・ロックは世界をより良い場所にすることに取り組んでいます。2019年、クイック・ロックは正式な慈善活動プログラムを策定し、助成金の提供やボランティア活動、現物寄付を通じて、そのバリューに基づき私たちのコミュニティをさらに支援することを目指しています。



地図上の地域団体に加えて、クイック・ロックはThe Lonely Whale FoundationおよびWorld Central Kitchenを含む世界的な影響を持つ団体を支援しております。

LEGEND

国連の持続可能な開発目標3、5、8、9、12に準拠して、上記記載の団体が支援金を受けています。

慈善活動

支援金の提供

クイック・ロックでは当社の価値観やコミュニティを支援する組織に支援金を
を提供しています。

支援金の提供において、私たちは当社の戦略と一致する多様なポートフォリオの構築に重点を置いています。私たちは支援する組織が数々の受益者の役に立つこと、また多様なリーダーシップから構成されていることを重視しています。

- クイック・ロックはFederation of Southern Cooperativesと協働してRalph Page Memorial Fundに寄付しています。支援金は奉仕活動、教育、地域の集まり、その他コミュニケーションのかたちを通して有色人種コミュニティにおける共同を発展させるための取り組みに使われます。黒人の農民たちは体系的な差別のため、歴史的に農場を失うリスクが高い環境にいました。よって、新型コロナウィルス感染症の世界的大流行のなか、より深刻な影響を受けています。このような農民たちを支援することは、クイック・ロックが取り組む変化をもたらすことのひとつです。
- クイック・ロックは人々が安全を維持し、脆弱な人々がリソースにアクセスできるように支援しています。そのため、私たちはインディアナ州フォートウェイン市にあるクラブハウスモデルプログラムのCarriage Houseをサポートしており、精神疾患を患っている人々の回復の支援や地域社会への復帰を手伝っています。
- クイック・ロックは協働を通じたイノベーションを支援しています。そのため、私たちは持続的な活動の推奨を通して海を救うために、Lonely Whaleの活動に寄付しています。
- クイック・ロックはPacific Northwest Universityが4台のButterflyポイントオブケアデバイス（携帯電話でソノグラム画像を表示する技術）を購入するために資金を授与しました。これらデバイスはCollege of Osteopathic Medicine医大での体験学習やトレーニングを支援し、学生が農村部で医師としてのキャリアに備えるサポートを行っています。

WORLD CENTRAL KITCHEN

LONELY WHALE FOUNDATION

慈善活動

現物寄付

- クイック・ロックはニューヨーク市イースト・ハーレムにあるHot Bread Kitchenの活動を支援するために10,000個以上のEco-Lok クロージャーを寄贈しました。
- 新型コロナウイルス感染流行のなか、Second Harvestがワシントン州中央部や東部、アイダホ州のコミュニティに食料を再分配できるよう4台の半自動結束機と20,000個以上のバッグ・クロージャーを寄贈しました。
- バッグ・クロージャーを Idaho Potato Commissionに寄贈し、廃棄処分となる予定の作物を生産者の方が袋詰めをして必要とする家族に食物を配ることができるようにしました。
- Cub Craftersやコミュニティのメンバーの協力のもと、エンジニアたちは3Dプリント機能能で約1,000枚のフェイスシールドを製造して第一対応者が使えるようにしました。このフェイスシールドはVirginia Mason-YakimaとComprehensive Mental Healthに寄贈されました。
- 新型コロナウィルス感染症流行のなか、Yakima Collegeが医療プログラムを継続できるようフェイスシールドを寄贈しました。
- マスクを作るためのワイヤーをVirginia MasonとFarmworker's Clinicに寄贈しました。
- インディアナ州Lutheran Health Networkにマスクを作る材料を寄贈しました。

HOT BREAD KITCHEN

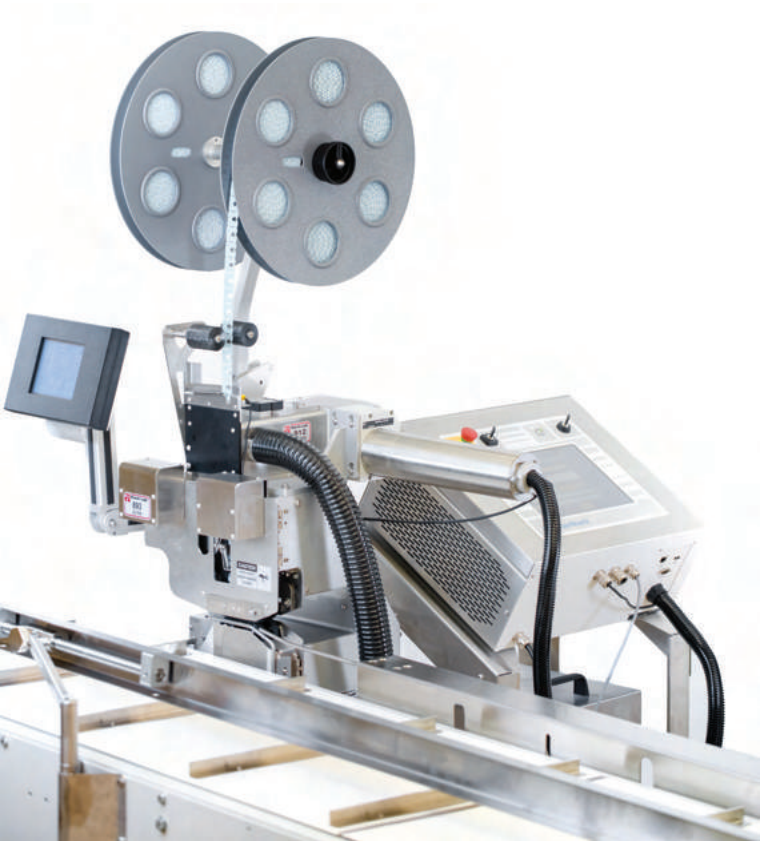
YAKIMA COLLEGE

所在地

Kwik Lok Corporation
Executive Offices
P.O. Box 9548
Yakima, Washington 98909 USA

フリーダイヤル（米国およびカナダ）：
（800）688-5945
電話：（509）248-4770

sales@kwiklok.com
kwiklok.com



New Haven
Kwik Lok Corporation
P.O. Box 96

New Haven, Indiana 46774 USA

フリーダイヤル（米国およびカナダ）：
(800) 825-5945
電話：（260）493-4429
E-mail：sales@kwiklok.com

カナダ
Kwik Lok Ltd.
176 Sheldon Drive
Cambridge, Ontario N1R 7K1 Canada

フリーダイヤル（米国およびカナダ）：
(888) 594-5565
電話：（519）623-5140
E-mail：mikeb@kwiklok.com

オーストラリア
Kwik Lok Australia
2 Brixton Rd.
Cheltenham, Victoria 3192 Australia

電話：61 3 85819700
E-mail：orders@kwiklok.com.au

日本
クイック・ロック・ジャパン株式会社
郵便番号 332-0011
埼玉県川口市元郷2丁目4-12

電話：048 224 1666
E-mail : sales@kwiklok.co.jp

ヨーロッパ
Westvlietweg 101
2495 AD DEN HAAG
The Netherlands

電話：+31 65 326 2715
E-mail：wouterr@kwiklok.com

中国
310 B Room, Zhongke Zhihong Mansion
1 Hongliu Street, Futian Bonded Zone
Futian District, Shenzhen 518033
P.R. China

電話：929 248 2207
E-mail：robertw@kwiklok.com

アイルランド
Kwik Lok Ltd.
Bay 72 Shannon Industrial Estate
Shannon Airport Co. Clare

電話：353 6 147 1193
E-mail：info@kwiklok.ie